

小関雄太君（卒業生）の活躍

小関雄太君（下妻・東部中出身，平成１７年度卒，１０５回生）が１０月に開催された全国障害者スポーツ大会に参加し，陸上競技の砲丸投げで優勝しました。今回は，砲丸投げには一番大切な指の付け根に故障を抱えながらの出場でしたが，それを克服しての栄冠です。小関君は，この大会の大会記録保持者でもあります。来年は，地元茨城での開催となりますので，益々の活躍が期待されています。

小関君は，私が本校に教諭として在籍していたときの生徒で，聴覚障害をもちながらも，３年間学習と部活動（陸上競技）に励み，立派な高校生活を送りました。担任として，そして部活動の顧問として誇れる教え子の一人です。その後も国際大会出場を含め，様々な競技に親しみながら，豊かなスポーツライフを楽しんでいます。このような生徒と関わりがもてる教員という職業に就いていることに改めて感謝したいと思います。